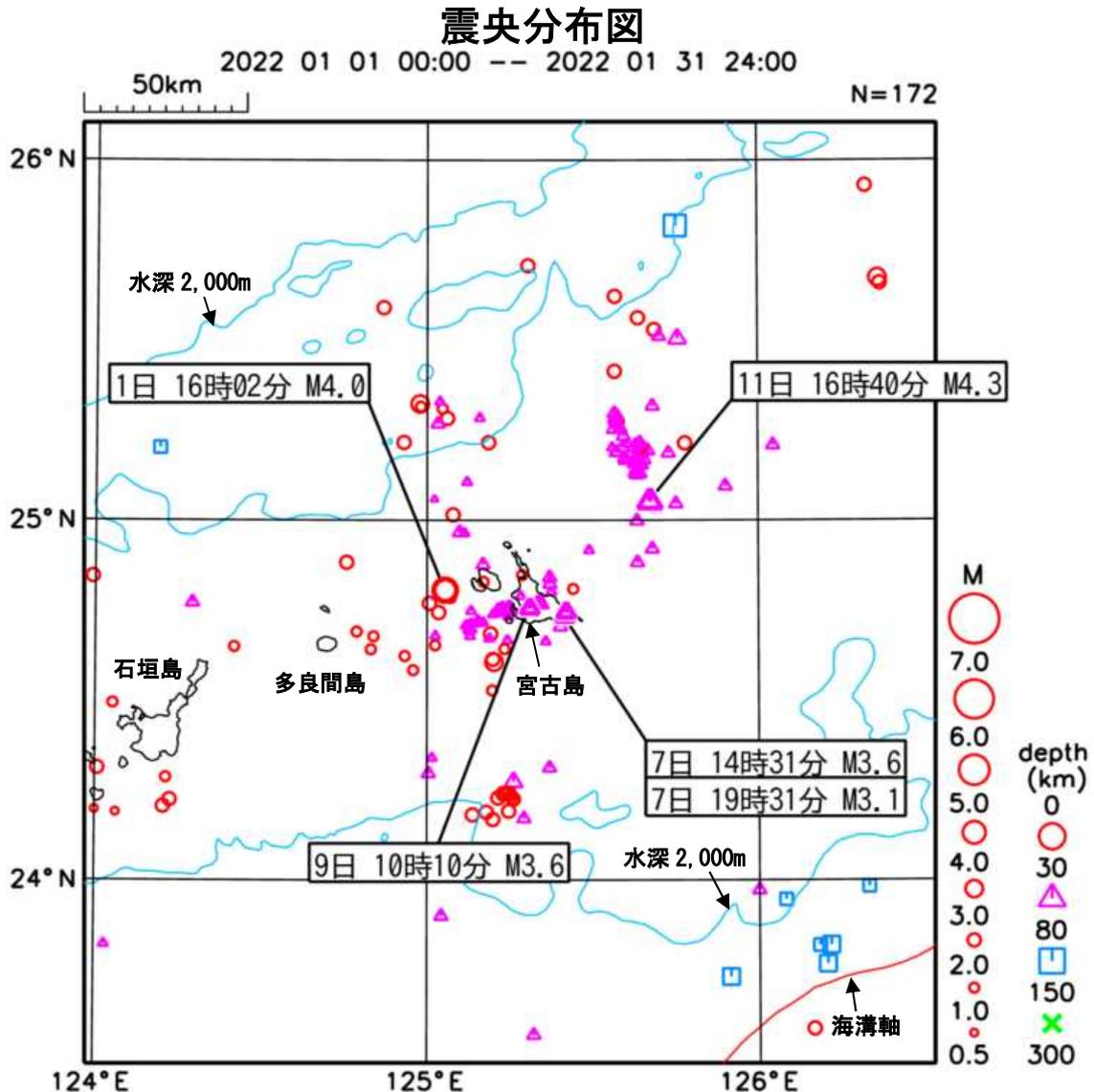


宮古島地方の地震活動図

令和4年（2022年）1月

宮古島地方気象台



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
宮古島地方で震度1以上の地震を観測した場合は、吹き出しで示しています。

【概況】

今期間（1月）、宮古島地方で震度1以上を観測した地震は6回（2021年12月は5回）でした。

1日16時02分に宮古島近海で発生した地震（M4.0、深さ28km）により、宮古島市で震度2～1を観測しました。

3日18時46分に台湾付近で発生した地震（M6.3、深さ27km）により、多良間島から与那国島にかけて震度2～1を観測しました（震央分布図範囲外、別紙参照）。

注：今月より概況文に地震個数の記述をなくし、震度2以上の地震を記述します。

トンガ諸島付近の火山噴火について

15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、鹿児島県の奄美市小湊で1.2m（速報値）等、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で潮位変化を観測しました。

これらの潮位変化に対する警戒・注意を呼びかけるため、16日00時15分に津波警報・津波注意報を発表しました（16日14時00分に全て解除）（気象庁特集を参照）。

沖縄官内の観測点では南城市安座間、沖縄市中城湾港、宮古島市平良で0.3m（速報値）の潮位変化を観測しました（以下の表を参照）。

15日13時頃のトンガ諸島付近の火山噴火による沖縄県内の潮位変化の観測値（速報値）

観測点	第1波到達時刻	最大波時刻	最大の高さ（m）
港）宮古島平良	15日21時00分	16日00時04分	0.3
那覇	15日20時59分	15日23時33分	0.2
国）南城市安座間	15日20時37分	15日23時35分	0.3
港）沖縄市中城湾港	15日20時39分	15日23時36分	0.3
南大東漁港	15日21時36分	15日23時12分	0.2
石垣島石垣港	15日20時44分	16日00時02分	0.2
与那国島久部良	（識別不能）	16日03時05分	0.2

- ・国）は国土地理院、港）は国土交通省港湾局、無印は気象庁の観測点です。

宮古島地方で震度1以上を観測した地震の表(期間:1月1日~31日)

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2022年01月01日16時02分 沖縄県	宮古島近海	24° 48.3' N	125° 03.2' E	28km	M4.0
	震度 2 : 宮古島市上野新里, 宮古島市上野支所*				
	震度 1 : 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部前里添 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市平良西里* 宮古島市下地島空港*				
2022年01月03日18時46分 沖縄県	台湾付近	23° 56.6' N	122° 13.0' E	27km	M6.3
	震度 2 : 石垣市新栄町*, 与那国町祖納, 与那国町久部良, 与那国町役場*, 竹富町黒島				
	震度 1 : 多良間村塩川, 石垣市登野城, 石垣市平久保, 竹富町大原, 竹富町波照間 竹富町上原小学校, 竹富町上原青年会館*				
2022年01月07日14時31分 沖縄県	宮古島近海	24° 43.9' N	125° 25.0' E	45km	M3.6
	震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地* 宮古島市上野支所*, 宮古島市平良西里*				
2022年01月07日19時31分 沖縄県	宮古島近海	24° 44.6' N	125° 25.2' E	46km	M3.1
	震度 1 : 宮古島市上野支所*				
2022年01月09日10時10分 沖縄県	宮古島近海	24° 45.2' N	125° 18.6' E	42km	M3.6
	震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市下地*, 宮古島市上野支所* 宮古島市平良西里*				
2022年01月11日16時40分 沖縄県	宮古島近海	25° 03.0' N	125° 40.4' E	63km	M4.3
	震度 1 : 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市上野新里 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地* 宮古島市上野支所*, 宮古島市平良西里*, 宮古島市下地島空港*				

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※宮古島地方の震度観測点のみ記載しています。

※ 資料中のデータについて

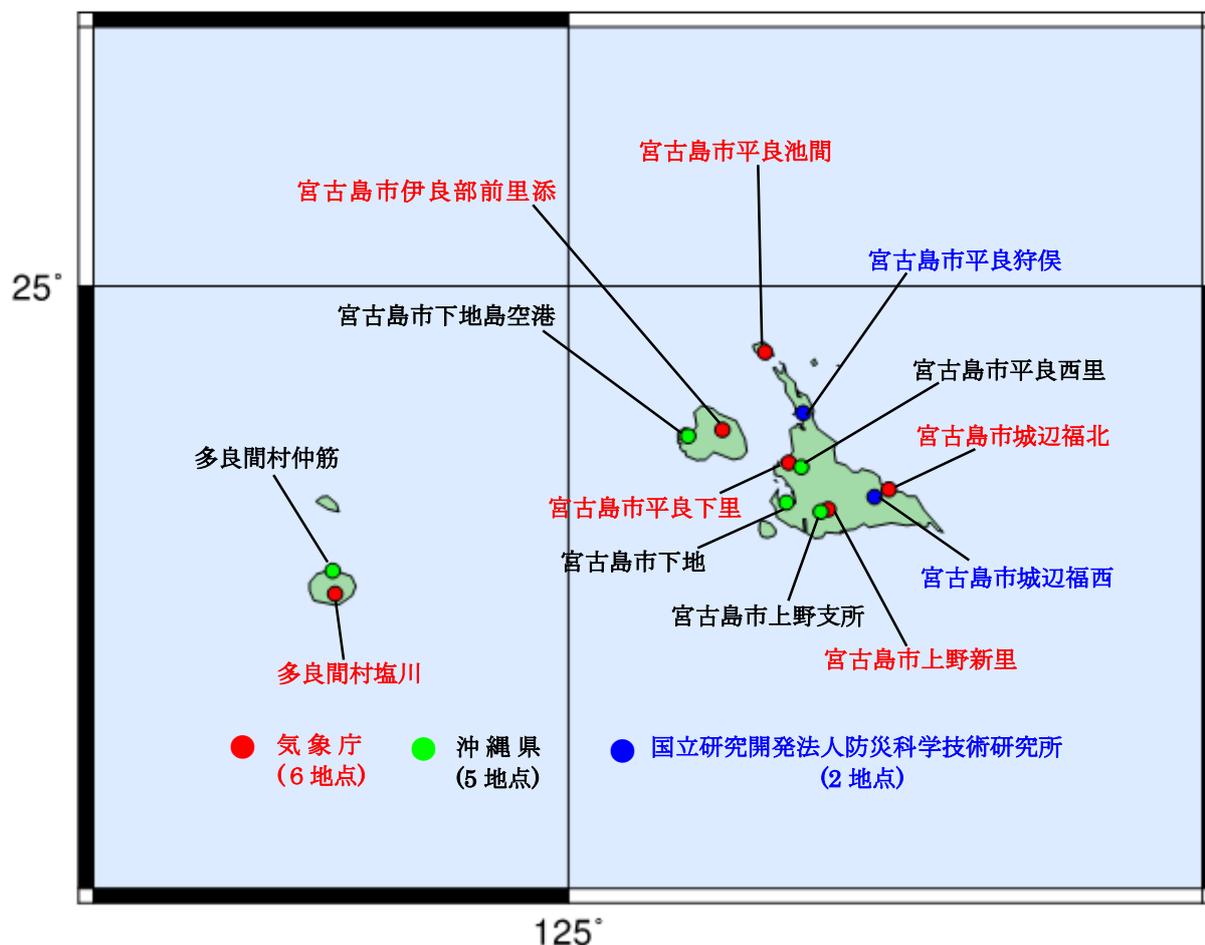
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

宮古島地方の震度観測地点



○ 宮古島地方の地震活動図

URL <https://www.data.jma.go.jp/miyako/topix/earthquake.html>

過去の地震活動は宮古島地方気象台のホームページで閲覧できます。

本件に関する問合せ先 宮古島地方気象台 電話0980-72-3054



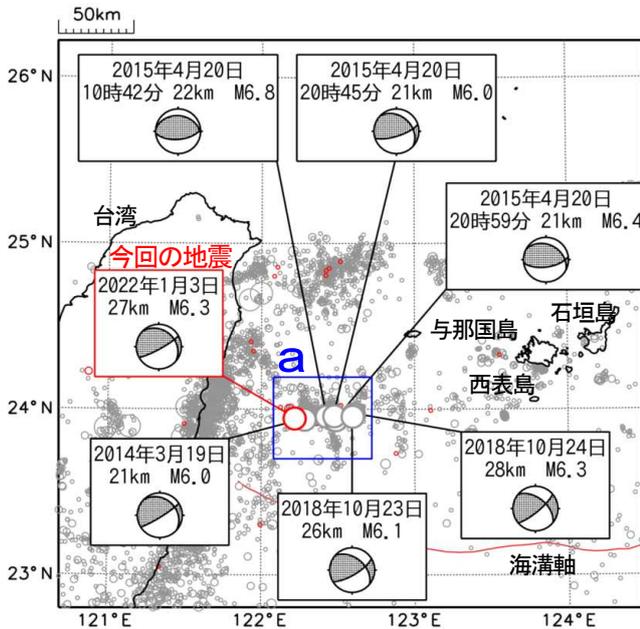
○ 防災一口メモ (沖縄気象台HP)

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

季節ごとに注意すべき自然現象や、防災情報の利活用方法について解説しています。

1月3日 台湾付近の地震

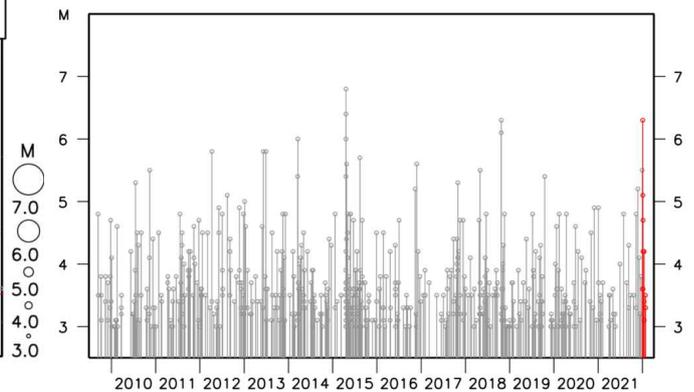
震央分布図
(2009年9月1日～2022年1月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 3.0$)
2022年1月の地震を赤く表示
図中の発震機構はCMT解



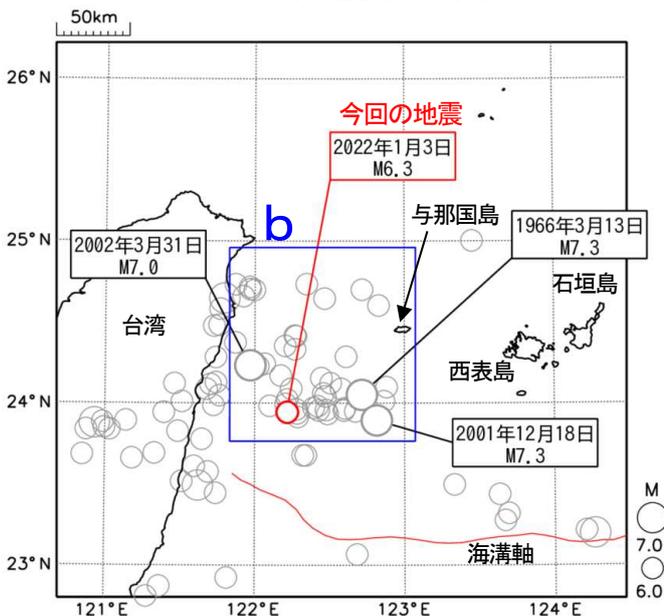
2022年1月3日18時46分に台湾付近の深さ27kmで $M6.3$ の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生しました。この地震の発震機構（CMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ型です。

2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央周辺（領域a）では、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生しており、2015年4月20日10時42分に $M6.8$ の地震（最大震度4）、同日20時45分に $M6.0$ の地震（最大震度3）、同日20時59分に $M6.4$ の地震（最大震度2）が発生しています。

領域a内のM-T図

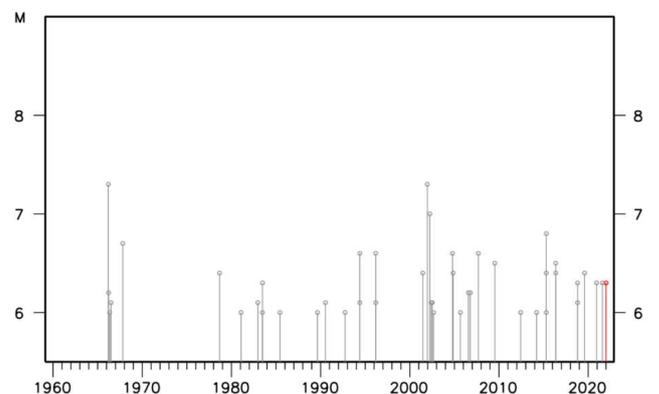


震央分布図
(1960年1月1日～2022年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)
2022年1月の地震を赤く表示



1960年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、 $M7.0$ 以上の地震が3回発生しており、このうち、1966年3月13日に発生した $M7.3$ の地震（最大震度5）では、与那国島で死者2人や家屋の全半壊等の被害が発生しました（被害は、「日本被害地震総覧」による）。また、2001年12月18日に発生した $M7.3$ の地震（最大震度4）では、与那国島で12cm、石垣島で4cmの津波を観測しています。

領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)